

2. 改定委員会で出た意見

【緑・にぎわいについて】

緑の整備について

- ## 駅前緑について

- ⇒緑の質が上がるとい
- ⇒市民が担い手として関わる機会の創出
多様な主体との連携

- ・ 猛暑時の木陰⇒ポテンシャルが高い
駅周辺部を整備し、よりよい空間に

- ・ 緑をきっかけに活動・にぎわいを生み出す
- ・ 幼木を植えて身近な緑を楽しみながら育む
⇒ まちへの愛着につながる

- ・緑を増やすとコストがかかる
⇒自治体が負担すべきか、緑の必要性の説明が必要

- ・ インセンティブがあれば民間の協力者も出てくる。

- ・人が通る、利用する際に必要な緑は？という視点
緑陰空間、身近な緑 など
- ・樹種の多様性：武蔵野・雑木を感じられるもの など
路線の特性⇒公開空地の緑のあり方につなげる
- ・道路交点をアクセントに（かたらい×補助幹線など）

- ・補助幹線道路にも緑が必要

道路、駅前広場の空間について

■道路

- ・道路のリメイク ⇒ 滞留空間と通行空間を分ける
- ・緑、ベンチをスポットで配置する

- ・東側拡張がよい：かたらいの道や市有地への連続性

- ・庁内各部署の様々な課題、意見を吸い上げてほしい。駅前の再整備を契機に多くの課題が解決できるのではないか。
- ・交通環境、土地利用、緑・にぎわいの3分野の連携が必要。“緑”と“にぎわい”は独立した柱にしてもよいのではないか

第1回

- ・改定基本方針の確認
- ・諮問内容の共有
- ・現行計画の進捗状況
- ・現況分析等の一部説明と今後の分析項目の確認
- ・饗庭委員長講演

第2回

目指すべき姿、土地利用について

- ・目指すべき街の姿
- ・計画対象範囲
- ・土地利用の方向性
- ・滞留空間づくり、災害時の備えの充実
- ・文化資源の活用
- ・駅前にふさわしい質の高い緑の創出
- ・大沢副委員長講演

第3回

交通環境について

- ・駅前広場の拡張
- ・各路線の再編の方向性
- ・周辺道路の通過交通対策
- ・駐車対策
- ・自転車の走行に関すること
- ・田口委員講演

第4回

緑／にぎわいについて

- ・にぎわい環境づくり
- ・地域イベント、地域活動活性化
- ・駅前広場の拡張
- ・駅前広場拡張に向けた市有地の考え方
- ・計画骨子案

これまでの議題に対する意見交換

第5回

- ・議論まとめ
- ・計画素案

第6回

- ・パブコメ案

第1回

- ・改定基本方針の確認
- ・諮問内容の共有
- ・現行計画の進捗状況
- ・現況分析等の一部説
と今後の分析項目の
確認
- ・饗庭委員長講演

第2回

目指すべき姿、土地利用について

- ・目指すべき街の姿
- ・計画対象範囲
- ・土地利用の方向性
- ・滞留空間づくり、災害時の備えの充実
- ・文化資源の活用
- ・駅前になさわしい質の高い緑の創出
- ・大沢副委員長講演

第3回

交通環境について

- ・駅前広場の拡張
- ・各路線の再編の方向性
- ・周辺道路の通過交通対策
- ・駐車対策
- ・自転車の走行に関すること
- ・田口委員講演

第4回

緑／にぎわいについて

- ・にぎわい環境づくり
- ・地域イベント、地域活動活性化
- ・駅前広場の拡張
- ・駅前広場拡張に向けた
市有地の考え方
- ・計画骨子案

これまでの
議題に対する
意見交換

第5回

- ・議論まとめ
- ・計画素案

第6回

- ・パブコメ案